

2023/2/2(木)

@静岡市健康文化交流館「来てこ」

第4回 大谷・小鹿地区 まちづくり検討会議



スマートシティ実現に向けた三菱電機 の新たな取り組みのご紹介

三菱電機 株式会社
平田さん

Xover CITY

Accessibility

移動や暮らしが円滑化
され、人々の活動の活性化

Sustainability

資源を有効に活用し
ながら快適に暮らせる

Resiliency

社会と暮らしの安心
安全が守られる

Diversity

誰もがイキイキと豊かに
暮らせる

スマートシティ



ZEB... Zero Energy Building

...ビルで使う電気を自分で使う

再生可能エネルギー



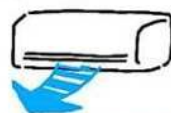
ビルの省エネ

見守りシステム

AIを使った高齢者の見守り

施設内のトイレ中などプライベートな場所の見守り

エアコンのセンサーを活用して見守りシステムに



たおれてしまっていないか？
何かトラブルが起きていないか？

マイシューズストーリーの ウォーキング教室について

マイシューズストーリー
森さん

Q 1時間座ったままだと寿命は何分縮む...?

A 22分 座りっぱなしは健康リスクが大きい

なぜ歩かないのか...?

歩く場所がない...

歩く理由がない...

歩いている間ヒマに感じる...



「きっかけ」がない

「おいしいウォーキングコース」
久能の美味しい食べ物を
食べ歩くウォーキング教室

目的は...

おいしいものを
食べるコト



もちろん
歩き方などのレクチャーもします◎

コメント

「歩こう！」と思っ歩き続ける人、
本当に少ない。健康のために歩く
という人も人口の3割くらいです。

結果的に「歩いてました!!」
となっているのが嬉しいです。



自然と歩いてしまう
まちって何だ？

を考えていきたいです。

田邊 准教授

第4回 大谷・小鹿地区 まちづくり検討会議

ウェルネス



富士見学区石田会長

高齢者は“歩く”に
関心を持っています。
戸かのない安心して
歩ける環境があると
良いと思います。



“健康”には 段階がある

例えば

“座らない” “家事をする” など

性差や年齢差など



段階に合わせて適切に運動をしていく事がとても大切です。



大谷学区鷺野会長

まちの活重かに来るのは
高齢者が多い。小中学生や
大学生の参加も増えてきた!



ウォーキングの重機

いじのやすらせい
だと思ふ

人が増えると
治安が心配
モビリティが充実すると
歩きにくくなる...?

外出と健康は比例します*60歳以上の調査//

毎日外に出る人 ↔ 月に数回しか外出しない人



段階的に様々な人が
健康のために活動できる
地であるか良いと思います。

ファーストステップとして...
外に出るしかけや出会い、視点
などを皆さんと一緒に考える
ことが大事。

生の現状 まちの運営の今

課題も多くなる...



小学生



高齢者



土着の人たちの“目”に注目する
ことも重要だと思っています。
こうした人の見つけたものを集める
Hubがあると良いと思う。

第4回 大谷・小鹿地区 まちづくり検討会議



Q. 今後も 恩田原・片山地区に太陽光パネルが
広がりますか?

A. 面的にパネル設置を
していきます。

静岡カス
土橋さん



8,000kwを
想定しています。

普通の家は約4kw程度とする...

→ 恩田原・片山地区は約2,000件分に相当

→ 国の脱炭素先行地域にえらばれている

Q. 非常時の対応について

電気が絶えた時や被災時には自治体はどうしていますか?

A. 富士見台二丁目ケ-ス (富士見台2丁目石博会長より)

人口割合... ほとんどが高齢者。

遠くへ
歩く事が
できない...



津波などの場合



コミュニティについて...

行事・おまつり等
で顔を合わせる事で
あいつ出来る中に。



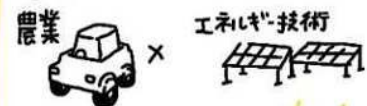
田中先生

「エネルギー」を目的化しにくい。

ただ「田」の中に環境意識の高い人
が入ってくるほど下支えするエネルギー
分野も注目される。

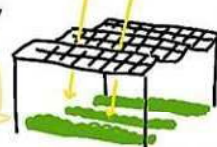
エネルギーの自立
が成されると...

地産地消のエネルギーがうまく連携してほしい



ソーラーシェアリング

太陽光がすけた
のでソーラーパネルの下
で農業ができる!



災害時対応

すぐに必要な電力が
使えるようになるかも

自給自足

電気料金があさるかも



小森さん

今日の朝、小鹿のあたりを
散歩してたんですか...

色々なものが解像度高く見える



「歩いていいなあ!

学生は交流人口であり定住人口 //

学生たちと地域の関わりについて
静岡市の第四次総合計画でも
「交流人口」に注目されている。

2~4年以内に
住む「住民」で
あるといえる



阿部先生

今の大学生の現状

ヒマな過ごし方
が下手...



よく分からない
けど不安だ...
資格とどう
かな...

不安感やネガティブな気持ち
があたりもしている